

**STEP
01**
アプリのダウンロード
Download app

ビジネス向けアプリについて
ビジネスシーンでご利用されるお客様は
別途サービスの契約が必要となります。
詳細は右記リンクからご確認ください。
bonx.co.jp

**STEP
02**
電源をONにする
Power On

本体上部の 部分を
長押しすると電源が入ります
※初回接続時は電源ON後に自動で
ペアリングモードに入ります
Press and hold the logo button
to turn it on.

**STEP
03**
スマートフォンとBluetooth®接続
Connect via Bluetooth®

Bluetooth®の設定画面でBOOSTの
シリアルナンバー(BN2******)を選択
※シリアルナンバーはイヤフォンの裏側に刻印されています
Select your device's serial number on
Bluetooth® setting

**STEP
04**
グループトークをはじめよう
Begin group-talk via the BONX app

通常の通話や音楽も楽しめます
詳しい機能については上記
ウェブリンクから確認できます
Regular voice call and music are also available
Find more functions of the app here.

安全上の注意

警告

● ご使用の際は、周囲の人の迷惑にならないようにご注意ください。● 周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。集中力を必要とする作業を行っているときに使用する際は、十分に注意を払ってください。● ご使用の際には、交通状況や人の往来など周囲の状況に十分注意し、道路交通法や条例等の交通法規（以下、「交通法規」といいます。）を守って使用してください。交通事故の原因となる恐れがあります。● 自動車、自転車、オートバイの運転中のヘッドセットの使用は、地域の法令等の交通法規で規制されている場合があります。お住まいの地域の自治体にご確認ください。● 使用時には、イヤーキャップがはずれないよう、製品本体にしっかりと取り付けられていることを確認してください。● 万一本体が耳の中に飛った場合は、無理に取り出さず医師の診察を受け、医師の指示に従ってください。● 接続された機器の音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、耳を痛め聽覚に障害をきたす恐れがあります。耳に当てて使用する際には、音量を確認の上ご使用ください。● お使いの製品には充電式バッテリーが使用されています。新しいバッテリーは、完全充電と完全放電が2~3回繰り返されてから充電容量が最大になります。フル充電されたバッテリーを充電器に接続したままにしないでください。過充電はバッテリーの寿命を短くします。● 長期間通電をされないと過放電により充電が不能になる場合がございます。定期的に通電をしていただけますようお願い致します。● バッテリーは、0°C~45°Cの場所においてください。夏場や冬場に当該温度の範囲から外れた、温度の極端に高い、あるいは低い場所（例えば、直射日光の強い場所や炎天下の車内など）においておくと、漏液、発熱、破裂、放電し、またバッテリーの寿命が短くなったり、完全充電されても製品が一時的に動作しなくなる場合があります。● 本製品に使用されているバッテリーは、過度に強い衝撃を与えると、バッテリーの電極に通電材料

を接触させたり、急速充電器等を用いることにより過充電させたり、過放電等をする等、間違って取り扱うと火災や化学火傷を引き起こす可能性があります。損傷したバッテリーは熱を帯びることで、爆発する危険があります。● 本製品のバッテリーは他のバッテリーに交換して使用することを前提とした構造となっていないため、本製品のバッテリーを取り外したり、交換することは禁じられています。バッテリーを取り外したり、交換することは危険で、製品を破損するおそれがあります。● バッテリーを廃棄する際は地域の条例等の法令に従ってください。できるだけリサイクルを心がけ、バッテリーを家庭ごみとして捨てたり、燃やさないでください。爆発の恐れがあります。● 本製品には、喉に詰またり窒息したりする恐れのある小さな部品やコードが含まれています。お子様の手の届かないところに保管してください。お子様が触ったり使用したりすると、死亡や重傷の原因となる恐れがあります。● 製品本体に過度に強い衝撃を与えないでください。故障、破損の原因となります。● 製品が故障、破損した時は使用しないでください。故障、または破損した状態で製品を使用した場合、当社は一切の責任を負いかねます。● 「安全上の注意」に書かれている内容を守らず、または「安全上の注意」に書かれている使用目的や交通法規等の法令を逸脱して本製品を使用され、何らかの事故が生じた場合、当社では一切の責任を負いかねます。● 充電式電池が内蔵されている製品の充電は、0~45°Cを超える温度環境では行わないで下さい。● 充電式電池が内蔵されている製品は、60°Cを超える温度にならないようにして下さい。● 充電式電池が内蔵されている製品に明らかな欠陥が見られた場合は、製品を充電しないで下さい。

注意

● 記載している条件下での電池の使用及び取扱いはしないで下さい。（過度の高温又は低温環境下での電池の使用、保管又は輸送、電池の火もしくは熱した炉への廃棄、機械的な押し潰し又は切断、電池の過度の高温周囲環境への放置、電池の過度の低気圧環境への放置）以上のような条件下での取扱いにより、バッテリの液漏れや、極端な場合には爆発、発熱、出火、煙やガスの発生を引き

・ テレビにノイズが出た場合、Bluetooth機能搭載機器や本機（および本機対応製品）がテレビ、ビデオ、BSチューナー、CSチューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。

Bluetooth機能搭載機器（および本機対応製品）をアンテナ入力端子から離して設置してください。

■電波法に基づく認証について

本製品は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。

したがって、本製品を使用するときに無線局の許可は必要ありません。

ただし、以下の行為をすると法律で罰せられることがあります。

・ 本機を分解/改造すること。

・ 本機に印刷されている証明番号を消すこと。

図201-240602

2.4 FH1

■周波数について

周波数表示の見た目(個別箱裏面に表示)

① 1 想定される干渉距離(約10 m)を表します

② 「FH」 変調方式を表します

③ 「2.4」 GHz帯を使用する無線設備を表します

■使用範囲について

通信の環境により伝送距離が短くなることがあります。

次ののような場合、電波状態が悪くなったり電波が届かなくなることが原因で、音声が途切れたり停止したりします。

・ 鉄筋コンクリートや金属の使われている壁や床を使用して使用する場合。

・ 大型の金属製家具の近くなど。

■人混みの中や、建物障害物の近くなど。

・ 2.4 GHzを利用する無線LAN、または電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。

・ 集合住宅(アパート・マンションなど)にお住まいで、お隣で使用している電子レンジ設置場所が本機に近い場合。なお、電子レンジは使用していないければ電波干渉はおこりません。

■電波の反射について

本機が通信する電波には、直接届く電波(直接波)と、壁や家具、建物などに反射して様々な方向から届く電波(反射波)があります。これにより、障害物と反射物とのさまざまな反射波が発生し、電波状態の良い位置と悪い位置が生じ、音声がうまく受信できなくなることがあります。このような時は、Bluetooth機能搭載機器の場所を少し動かしてみてください。Bluetooth機能搭載機器と本機の間を人間が横切ったり、近づいたりすることによっても、反射波の影響で音が途切れたりすることがあります。

△ 注意

・ 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

・ 本機は、すべてのBluetooth機能搭載機器との接続動作を保証するものではありません。

電波に関するご注意

本製品は、2.4 GHzの周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、下記①に示すようにいろいろな機器で使用しています。また、お客様に存在がわかりにくい機器として下記②に示すような機器もあります。

● 2.4 GHzを使用する主な機器の例

・ コードレスフォン・コードレスファクシミー・電子レンジ・無線LAN機器
・ ワイヤレスAV機器・ゲーム機のワイヤレスコントローラー・マイクロ波治療機器類

● 存在がわかりにくい2.4 GHzを使用する主な機器の例

・ 万能防止システム・スマートアシスト無線局・工場や倉庫などの物流管理システム
・ 鉄道車両や緊急車両の識別システム

これらの機器と本機を同時に使用すると、電波の干渉により、音が途切れたり静音のように聞こえたり、音が出なくなることがあります。

受信状況の改善方法としては以下の方法があります。

・ 電波を発生している相手機器の電源を切る

・ 干渉している機器の距離を離して設置する

次の場所では本製品を使用しないでください。ノイズが出たり、送信/受信ができなくなる場合があります。

・ 2.4 GHzを利用する無線LAN、または電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。

・ 環境により電波が届かない場合があります

・ ラジオから離してお使いください。(ノイズが出る場合があります)

電池についての安全上の注意

電池は使用形態や使用環境、保存状態などによって、液漏れ・破裂・発熱・発火などで、けがや機器故障の原因となることがあります。下記の注意事項を必ずお守りください。本製品では以下の電池を内蔵しています。

・ 充電式電池 専用充電式リチウムイオン電池

充電式電池の液が漏れたときは…

△ 危険

・ 素手で液を触らない
・ 液が目に入ったときは目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
・ 液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で十分に洗い流してください。
・ 皮膚の炎症やけがの症状があるときは医師に相談してください。

充電式電池について

△ 危険

・ 火の中に入れない。分解、加熱しない。
・ 火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車中など、高温になる場所で使用・保管・放置しない。
・ ショートさせない。
・ 液漏れした電池は使わない。

使用済み充電式リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
本製品を廃棄する場合は充電池の取り外しをお客様自身で行わず、お買い上げの販売店へご相談ください。